

## 第9回国際会議等の北海道開催の推進に係る各省庁連絡会議 議事概要

1. 日 時：平成27年4月23日（木） 11：00～11：45
2. 場 所：中央合同庁舎3号館8階国際会議室
3. 出 席：〔省庁〕内閣府、公正取引委員会、警察庁、金融庁、消費者庁、総務省、  
公害等調整委員会、法務省、外務省、財務省、文部科学省、農  
林水産省、経済産業省、環境省、防衛省、人事院、会計検査院  
〔北海道〕柴田北海道総合政策部長、平野北海道総合政策部知事室次長  
〔札幌市〕板垣札幌市総務局長  
〔国土交通省北海道局〕澤田局長、桜田参事官、竹原企画調整官、眞鍋開  
発専門官  
〔国土交通省観光庁〕佐藤観光渉外官

### 4. 議事次第

- (1) 開会
- (2) 議事
  - 1) 向こう5年間の国際会議等の開催計画等について
  - 2) MICEの誘致・開催の取組について（観光庁）
  - 3) 北海道における国際会議等誘致の取組と現況について（北海道）
  - 4) 2016年主要国首脳会議（サミット）における関係閣僚会合の誘致に  
ついて（北海道・札幌市）
  - 5) その他
- (3) 閉会

### 5. 議事及び主な発言内容等

- 1) 向こう5年間の国際会議等の開催計画等について  
＜資料2-1～2-2について事務局より説明。＞
  - ・平成26年度の国の機関等による国際会議等の開催実績は6件であった。
  - ・平成27年度以降、向こう5年間の北海道における国際会議等の開催計画に  
ついて、平成27年度は5件、平成27年度以降は平成29年度と30年度各  
1件の開催が予定されている。
  - ・日本国内における開催地が未定である会議については、今後、北海道開催を積  
極的に検討していただきたい。
- 2) MICEの誘致・開催の取組について（観光庁）  
＜資料3について観光庁より説明。＞
  - ・アジア地域を中心に訪日外国人旅行者は増加しており平成26年には1,34  
1万人に達したところ。旅行消費額も過去最高額となり、2兆278億円とな  
っている。
  - ・観光庁としては、MICE推進ということで、グローバルMICE戦略・強化

都市の選定やMICEアンバサダーを任命し広報・誘致活動などを担っていたり、ユニークベニユーの開発、利用促進に取り組んでいる。

- ・国際会議開催のトレンドとしては、年々増加しているところ。札幌市に関しては、2013年のアジア大洋州・中東地域の都市別国際会議開催件数では42位となっている。

### 3) 北海道における国際会議等誘致の取組と現況について（北海道）

<資料4に基づき北海道から説明。>

- ・北海道では、北海道洞爺湖サミット開催を契機に国際会議等誘致の取組を強化しており、平成20年には北海道国際会議等誘致推進会議を設置し、官民一体となって取り組んでいるところ。
- ・また、北海道国際化推進指針に基づき、国際交流の拡大にも取り組んでおり、国際化の推進により北海道が広く世界に認知されることは、国際会議等の北海道開催を後押しする効果があると考えている。
- ・北海道には、優れた自然環境、安全安心な食、観光資源、多様なエネルギー資源、アイヌの人々の歴史・文化等の世界に誇る「北海道価値」があり、これらの特性を最大限に活かすことにより、世界から高く評価される国際会議を開催することが可能。
- ・交通アクセスについては、航空路線の開設・拡充に取り組んでいるほか、様々なコンベンション施設やユニークベニユーもあり、今年8月には5千人収容可能な函館アリーナがオープンする。また、エクスカーションの候補地としては、先日（4月18日）オープンしたばかりの北海道博物館などがある。その他、地元のサポート体制については、北海道コンベンション誘致推進協議会などがあり、こちらもご活用いただきたい。

### 4) 2016年主要国首脳会議（サミット）における関係閣僚会合の誘致について（北海道・札幌市）

<資料5に基づき北海道・札幌市から説明。>

- ・北海道は札幌市と連携し、来年開催予定のサミット関係閣僚会議の誘致に取り組んでいる。日本APEC貿易担当大臣会合などの開催実績もあり、北海道・札幌市が是非お役に立ちたいと考えている。是非開催についてご検討願いたい。
- ・札幌市では、日本APEC貿易担当大臣会合をはじめ、北海道洞爺湖サミットのアウトリーチ諸国首脳などの政府要人滞在の受入実績を有しているところ。札幌コンベンションセンターの特別会議場では上記大臣会合の開催などを実施している。また、市内には60㎡以上のスイートクラスで13施設、74室と、各国代表団を受け入れるのに十分な宿泊部屋数を備えているところ。札幌市における関係閣僚会議の開催について格別のご配慮をいただきたい。

[質疑]

- ・北海道で国際会議を開催する場合に、何か支援はあるのか。

[回答]

- ・通訳手配等、会議開催のノウハウを活かしたお手伝いをさせていただくほか、会議場の価格面でもできるだけ要望に添わせていただく。なお、今回ご紹介した札幌コンベンションセンターは、全館貸し切りで使用していただく場合100万円程度で使用が可能であり、首都圏の施設に比べて格安の価格設定になっていると考えている。

以上

(速報のため、事後修正の可能性があります。)